

# 賀正



## ～2012年「日本の凧の会」秋季凧揚げ大会～

平成24年10月隠岐の島町に於いて、日本の凧の会秋季大会が行われました。

隠岐の島町では、新築・船の新造・子供の誕生など祝い事に「祝い凧」として“いぐり凧”が作成されることや、毎年4月には「隠岐いぐり凧祭り」が開催され、前年に生まれた赤ちゃんの名前を書き入れた祝い凧が揚げられるなど、隠岐の春の風物詩となっている事などから開催誘致を行い、2012年秋季大会が隠岐の島町で開催されました。

当日は全国各地から凧の名人や、愛好家など150名以上が集まり、色とりどりの凧が空に舞い上がりました。

(写真提供：隠岐の島町役場ほか)

# しまね

## 商工連

### 主な内容

#### 主な内容

- 年頭のあいさつ 石飛商工会連合会会長……………(2)
- 年頭のあいさつ 溝口島根県知事……………(3)
- 新年のあいさつ 和田県青連会長……………(4)
- 新年のあいさつ 大谷県女性連会長……………(4)
- 島根県各種功労者表彰……………(4)
- 商工会しまね県大会……………(5)
- 商工会しまね県大会(続き)……………(6)
- 中小企業金融円滑化法の終了に関して……………(7)
- 安来市商工会藤原副会長が山陰中央新報地域開発賞を受賞……………(8)
- 珠算検定 合格おめでとう……………(8)
- 人事異動……………(8)

## No. 293

平成25年1月1日発行

発行/島根県商工会連合会  
 松江市母衣町55番地4  
 TEL: 0852-21-0651  
 石見支所  
 TEL: 0855-22-3590  
 URL <http://shoko-shimane.or.jp/>  
 E-mail: [shokolen@shoko-shimane.or.jp](mailto:shokolen@shoko-shimane.or.jp)  
 印刷: 株式会社島根県農協印刷

# 謹賀新年

## 年頭のあいさつ

島根県商工会連合会会長 石 飛 善 和



あけましておめでとうございます。念頭にあたり会員の皆様  
に新年のお喜びを申し上げます。

### 政権交代

昨年を振り返りますと、4月には社会保障と税の一体改革法案が成立し、平成26年4月から消費税率が8%、平成27年10月からは10%に引き上げられることになりました。

また12月16日に投開票が行われた総選挙の結果、自民党と公明党が325議席を獲得し、3年3ヵ月続いた民主党政権が終焉を迎えたなど、政治・経済において大きな動きがあった一年でした。

### iPS細胞と支援機能

さらに京都大学の山中教授には、iPS細胞を作り出したこ

とに対して、ノーベル医学生理学賞が贈られました。

このiPS細胞は、病気の原因解明、新薬の開発、細胞移植治療などの再生医療に活用できるとされており、商工会の支援機能である、企業診断、新商品開発そして企業再生と重なるものであります。

この支援機能について昨年施行された「中小企業経営力強化支援法」では、金融機関や税理士も支援機関となることが可能としたものであり、企業支援にも競争原理が導入されました。我々は競い合うことで、より商工会の存在意義が高まると考えており、会員の皆様から大いに評価されるよう今後とも努力をして参ります。

### 地域の期待に応えるため

特に金融円滑化法が終了する

4月以降は、資金繰りに支障が出る企業も少なくないと予想されておりますが、この対応には万全を期する考えでおります。

さて各商工会と連合会では、地域に密着した支援体制の整備に向けた取り組みを行ってまいりましたが、3年目を迎える本年は、真に地域から必要とされる商工会として結果を出す時であり、地域の期待に応えるため、①地域貢献に対する我々のプランを明らかにし着実に実践する。②会員を増強し組織としての足腰を強化する。③職員の巡回訪問を強化し会員との信頼関係を強固にする。などの取り組みを継続することが必要です。

### 美郷町がグランプリ獲得

中でも地域貢献活動は最重要項目であります。昨年11月に開催された第52回商工会全国大

会において、美郷町商工会の地域貢献に対する活動が認められ「21世紀商工会グランプリ」が贈呈されました。

美郷町では平成21年に地元スーパーが閉店し高齢者の買い物場所が失われる状況になり商工会が中心となりスーパーを再建。このことが高く評価され受賞となりました。

美郷町の活動が全国に認められたことを誇りに思うと同時に、地域にとつて商工会がいかに大きな存在であるかを改めて確信したところであります。

### 己は実を結ぶ

今年の干支は巳。引つ込み思案の人がいると、蛇が出てきてその人を引つ張ったり、噛みついたり。ついには前に出てくる。このことから、己は人の才を引つ張る役目があると言われていきます。

だから己は実を結ぶ。今年は正に実を結ぶ年であります。どうかこの一年が皆様や商工会にとつて実り多い年でありますことを祈念いたします。本年も宜しくお願いいたします。

島根県商工会連合会 (商工会名等)

石 飛 善 和 (出 雲)

副会長 安部 廣 (まつえ南)

佐々木 恵 二 (美 濃)

田 仲 壽 夫 (隠岐 國)

専務理事 白木 賢 司 (県連合会)

理事 門 脇 榮 行 (まつえ北)

加 藤 勇 (東出雲町)

中 村 義 英 (安来市)

植 田 良 二 (奥出雲町)

高 橋 日出男 (雲南市)

森 島 功 武 (飯南町)

室 家 隆 一 (出 雲)

原 田 勝 正 (銀の道)

岡 利 邦 雄 (美郷町)

大 井 重 忠 (桜江町)

藤 田 教 造 (石 央)

岩 上 康 隆 (津和野町)

野 村 武 史 (吉賀町)

今 咲 吉 秀 (隠岐の島町)

和 田 克 己 (西ノ島町)

大 谷 恵 誠 (県青連)

岡 正 明 (斐川町)

小 林 晃 (邑南町)

松 本 正 福 (まつえ北)

後 藤 英 夫 (飯南町)

年頭のあいさつ

# 「活力ある島根」の実現に向けて

島根県知事 溝口 善兵衛



新年、明けましておめでとうございます。

皆さまには、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年、「古事記」が編み込まれてから1300年を迎える節目の年として、県を挙げて観光キャンペーンに取り組みました。出雲大社周辺をメイン会場として開催された「神話博しまね」には70万人を超える多くの方々にご来場いただきました。また、このほかにも石見銀山の世界遺産登録5周年記念イベントや隠岐ジオパークフェスティ

バルなど各地域での催しもそれぞれ盛大に行われました。

商工会の皆様には「神話博しまね」の開催にあたりまして「神話博しまねを応援する会」の取り組みなど、さらなる盛り上げに様々なご尽力とご協力をいただきましたことに厚くお礼申し上げます。

また昨年は、テニスの錦織圭選手がロンドンオリンピックで日本の男子シングルス選手では88年ぶりとなる勝利を収めるなど世界的な活躍をしたことや、将棋の里見香奈さんの女流四冠の偉業達成など明るいニュースがあった一年でもありました。しかしながら我が国の経済情勢は、欧米経済の低迷やこれに伴う中国など新興国の減速、そして円高・株安の影響など中小企業にとって大変厳しい一年でありました。

こうした中、日銀による金融緩和に加え、政府は昨年10月末に予備費を活用し、4千億円規模の経済対策を決定し、島根県におきましても、内外の景気動向、国の動きなどを注視しながら、機動的な経済・財政運営に努めてまいりました。

特に、中小企業につきましては、今年3月末の中小企業金融円滑化法の終了による経営への影響が懸念されております。このための対応といたしまして、島根県では昨年5月に、「中小企業支援計画」を策定し、県関係部局や商工団体等で構成する中小企業支援連絡協議会を立ち上げ、支援体制を強化しました。

- また、経営力強化アドバイザリーの派遣による経営改善の支援などに加え、年末には経営改善に取り組む中小企業者を支援する長期・低利の新たな借換え資金を創設しました。さらに年度内には、中小企業の成長を支援する投資ファンドを組成するよう準備を進めております。
- 県としては、今後も引き続き中小企業の動向を注視し、中小企業の経営改善・事業再生が進むよう、必要な支援を積極的に行って参ります。
- 商工会の皆様には、地域の中小企業の経営支援はもとより、市町村や関係機関とも緊密に連携しながら、地域に密着し、地域を支える中心的な役割を担っていただくことを期待申し上げます。そして、島根の商工業の発展と地域経済の活性化のため、本年もご尽力を賜りますようお願い申し上げます。
- さて、今年5月には、出雲大社の平成の大遷宮が執り行われ、地元においても様々な奉祝行事などが計画されております。
- こうした機会を捉え、県内各地の観光地全体への関心が高まるよう、引き続き、地域の魅力づくりや観光PRなどを積極的に行って参ります。
- 今年も県民の総力を結集し島根が持つ強みを生かして、「活力ある島根」の実現に向けて全力で取り組んで参ります。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。
- 皆様のますますのご健勝とご発展を祈念しまして、新年のご挨拶といたします。

島根県商工会青年部連合会  
会長 和田 誠(石 央)

副会長 紅花 昌秀(まつえ北)

理事 稲葉 直行(隠岐の島町)

理事 吉田 智則(安来市)

理事 佐藤 毅史(雲南市)

理事 尾添 大祐(出 雲)

理事 野田 貴之(邑南町)

理事 前澤 信也(石 央)

理事 潮野 将之(隠岐國)

理事 宇野 将之(隠岐國)

理事 塔村 俊介(奥出雲町)

理事 原 孝雄(斐川町)

監事 大谷 恵美子(津和野町)

副会長 三澤 知恵子(奥出雲町)

副会長 岡 滯子(斐川町)

理事 兒島 ミユキ(銀の道)

理事 梅林 益美(安来市)

理事 三島 三恵子(飯南町)

理事 田原 とし子(出 雲)

理事 末田 百合子(邑南町)

理事 宮本 美保子(石 央)

理事 吉崎 加子(隠岐の島町)

監事 石原 富江(東出雲町)

監事 脇谷 澄枝(隠岐國)

監事 協谷 澄枝(隠岐國)

監事 石原 富江(東出雲町)

監事 脇谷 澄枝(隠岐國)

監事 協谷 澄枝(隠岐國)

監事 石原 富江(東出雲町)

監事 脇谷 澄枝(隠岐國)

監事 協谷 澄枝(隠岐國)

監事 石原 富江(東出雲町)

監事 脇谷 澄枝(隠岐國)



明けましておめでとうございます。健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、平素は商工会青年部活動に深いご理解とご協力を頂き、厚く御礼申し上げます。

さて、社会情勢は依然変化の兆しも無く、景気対策やTPP問題、被災地復興の見通しさえ見えて来ません。特に地方経済は、長引く不況の煽りを受け、年を増す毎に厳しさに拍車が掛かっています。商工会青年部組織にも部員減少という形で、地方経済の衰退は顕著に現れています。

その様な状況の下、昨年11月初旬に、経済青年4団体の情報交換会を開催しました。構成団体は、商工会議所青年部（YEG）、青年会議所（JYC）、中小企業団体青年部連合会、そして我々商工会青年部の4団体です。この各団体の県代表にお集まり頂いて、情報交換を行いました。又、全国では同団体が、

平成22年11月に友好青年団体として友好調印を果たしており、政府への提言や復興支援活動を行っています。我々も今春には、今後の協力体制を誓って調印式を行う予定です。将来、目標や課題を共有し提言や活動が出来るれば、計り知れない大きな力と成り得るでしょう。

任期は残り僅かとなりましたが、青年部組織の活性化を図り、次年度に向けて新たなスタートが円滑にされるよう努めて参りたいと思います。

この一年が、皆様にとりまして幸多き年となります様お祈り申し上げます、年頭の挨拶といたします。

.....

島根県商工会女性部連合会

会長 大谷 恵美子



皆様あけましておめでとうございます。

新たな気持ちで新年を迎えられた事と存じます。

さて、昨年、県女性連は新役員体制でスタートし、女性部事

業も少しずつ前進して参りました。

特に社会貢献事業の一環として、昨年度に引き続き、全国統一「500円玉募金」事業を展開し、各女性部の格別なるご協力により、部員1人あたり500円の目標をクリアし、約90万円の募金を集めることができました。この場を借りましてお礼申し上げます。

このお金は、全国の女性部員から約4,000万近く集まり、全女性連を経由して、既に被災された宮城・岩手・福島の3県に1,300万円ずつ配られました。

この募金事業は25年度も引き続き実施いたしますので、今後もより一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

また、25年度は、女性部全国大会が中四国ブロック開催の年で愛媛県松山市において開催されます。

地元ブロックでの開催となりますので、島根県女性連としても全面的に協力していこうと考えています。

引き続き、厳しい経営環境ではありますが、商工会女性部の歌にもあります「清く明るく郷土の誇り」の意識を常に持ち、部員の皆さんがいっききと輝い

ている女性部・県女性連でありたいと考えています。

最後に部員の皆様方の益々のご活躍とご健康を祈念し、新年の挨拶とさせていただきます。



平成24年度 島根県各種功労者表彰受賞者



右より加藤勇東出雲町商工会長、今田信子石中央商工会女性部副部長、田仲壽夫隠岐國商工会長

長、隠岐國商工会 田仲壽夫会長また、多年に亘り商工会女性部活動の推進に努め、女性の地位向上と社会参加の推進に寄与した功績により石中央商工会女性部 今田信子副部長がそれぞれ溝口県知事から表彰を受けられました。

受賞者の皆様のご健勝と今後のご活躍をご祈念申し上げます。

島根県各種功労者表彰式

11月26日(月)、松江市ホテル宍道湖において、各分野において永年に亘り功労のあった方を表彰する県知事表彰の伝達式が行われました。

商工会の運営と商工業者の指導育成に努め、地域経済の振興に寄与した功績により、東出雲町商工会 加藤勇会



溝口県知事より表彰を受ける田仲会長

# 平成24年度 商工会しまね県大会を開催

10月22日(月)松江市のサンラポーむらくもにおいて、県内商工会から120名の役員参加のもと、溝口島根県知事をはじめ、多数の来賓を迎えて、平成24年度商工会しまね県大会を開催しました。

この大会は、厳しい経済情勢が続いている中で、商工会が「地域に密着し地域を支える商工会の確立」を基本方針に地域振興と産業振興の両輪で各種事業を展開し、会員の力を結集した「現場力」を通して、参加した商工会関係者が、商工会の果たすべき役割を再認識し、今後の活動に資することを目的に開催したものです。

## ◆県知事感謝状等授与

第1部では、商工会役員功労にかかると島根県知事感謝状が溝口知事から直接4名の商工会役員に授与されるとともに、島根県商工会連合会長の表彰状が商工会役員功労者14名をはじめ54名の方に授与されました。

次に石飛県連会長が主催者挨拶を行い、このなかで会長は、中小企業金融円滑化法終了後の対応について、国・県に強く金融の安定化に向けて要望をかけていくこと、また中小企業経営

力強化支援法が施行され、金融機関・税理士等が中小企業者への指導・助言等が出来るようになるが、なお一層商工会の機能を高め、会員企業の経営支援事業の強化を図っていききたいと述べました。

続いて、来賓を代表して、溝口島根県知事及び糸原県議会議長から挨拶があり、県知事からは、今後とも多様化する中小企業の課題・ニーズに的確に対応するとともに、地域に密着した商工会として、島根の商工業の振興と地域の活性化のため、



あいさつを行う石飛会長

引き続き各事業を積極的に取り組むことに期待を寄せている旨の挨拶がありました。

## ◆基調講演

第2部として基調講演・パネルディスカッションが行われました。

まず、海士町の山内道雄町長を講師に招き「離島発！地域再生への条件『自立・挑戦・交流』」そして人と自然が輝く島」と題して基調講演がありました。

この中で山内町長は、役場でありがちな上から目線、コスト意識の無さなどを根本的に改善し、職員の意識を変えるため、毎週木曜日課長以上で経営会議を開くようにした。職員を熱意・誠意・創意の3つで評価し、志やモチベーションをあげることも、意識改革に着手。「トップが変われば職員が変わる。職員が変われば役場が変わり、役場が変われば住民も変わる。住民が変われば地域(島)は変わる。」それが地域活性化の最大のポイントであること。

三位一体改革により、地方交付税は大幅に削減したため、住民の代表・議会・行政が一緒になって守りと攻めの「自立促進

プラン」策定した。「守り」として町長・議員・職員の賃金カットをした他、「自分たちが出来ることは何でも手伝う」として住民からも補助金の返上申し出があるなどの協力があり、地域住民の見る目が変わったこと。役場の改革が地域を変えた。皆が危機意識を共有することが危機脱出のカギであること。また、「攻め」として、

地域資源を活かした第1次産業の再生。海・潮風・塩それぞれをキーワードにして、さざえカレイの商品化、細胞を活かしたまま瞬間凍結するCASシステムによる離島の流通システムの確立、マリンポート海士の経営改善、隠岐牛の繁殖と飼育、塩づくり、干しナマコの加工など、現在では海藻センターをオープンし、海藻エネルギーなど研究を進めている。

産業振興の効果により、平成16年以降、330人のイターン、170人のUターン者218世帯が来ており、185名の雇用を生んだ。逃げのイターンでは無く攻めのイターンで志の高い人材を発掘できている。

「地域の活性化は地方の元気、元氣・本音・本気が地域を左右

し、攻めの姿勢に変えること」を話されました。



ご講演いただく山内道雄海士町長

## ◆パネルディスカッション

「商工会の現場力で未来を拓く」新たな取り組みとこれから」をテーマに、最近新たな取り組みを実施している4商工会(雲南市・斐川町・石央・美濃)の会員をパネリストに迎え、取り組み事例を発表いただきました。

雲南市商工会の塚本祐次理事は、軽トラック市「うんなまめなカー市」について、疲弊する地元商店街の活性化を模索するなかで、平成21年から商店街を歩行者天国にして地元の食品・加工商品などを軽トラックで販売、会員をはじめ農林水産業者等多数の出店者が参加のものと多くの来場者を迎えている。また、来年3月に開通する中

国横断道尾道・松江間の三次インター連結を見据え、広島県へのPR・誘客活動の検討や規格外農産物や安全安心の食材を使った食品、工芸品等の販売強化を行っていききたいと述べられました。

斐川町商工会の小城佳巳さんは、「びじんまち斐川プロジェクト」について、斐川町の様々な魅力の中で、湯の川温泉という三大美人の湯のイメージから「びじん」と名付け、斐川の魅力を5つのびじんのタネに分け、そのたねを育て広めていき最終的には、花にしていきたいという思いをもっている。

地元食材を使った商品開発や若い女性中心の「しょうが女子会」の活動などの事例紹介、ホームページやフェイスブックなどによるびじんのタネのPRなどを述べられました。

石央商工会の大森義明理事は、「産業コンテンツ」について、県立大生を対象に地域資源を活用した新たなビジネスプランを募集し、企業等に新事業のヒントを提供し、地域の活性化に繋げることを目的にコンテンツを開催。若者ならではの着眼点と発想力で様々なアイデアをもら

い、一次審査を通過した最終6組が当日プレゼンテーションを行った。最優秀賞に選ばれた「はまだ絵本」がご当地絵本活性化事業として今年度製作に取り組んでいる。今後も引き続き行政・商工団体が連携し地域をあげて事業展開していきたいと述べられました。



パネルディスカッションの様子

美濃商工会の青木正美理事は、「美都らくらく便」について、

購買流出が著しく地域の商業が衰退している現状をとらえ、買い物弱者対策について取り組みを行い、県の補助事業を活用して「ご用聞き事業」を展開、この事業を商業振興・買い物弱者対策・見守り活動を含めた地域の総合振興事業として捉え、美都町内の加入登録している世帯に週1回訪問し、注文を受けた食品や生活用品を宅配している。

品揃え・採算・PR不足・加盟店会の自立など諸問題を抱えているが、地域生活のあり方を考えるきっかけと継続をしていきたいと述べられました。

最後にコメントターの県商工労働部西山部長が、「あの地域だから出来る、うちの町では無理と言った考えをやめ、島根にあるたくさんさんの資源を活用してほしい、そうした所には、県も全面的に協力する。皆さんと一緒に頑張って島根県を盛り上げていきましょう」とコメントがありました。

その後、左記の大会決議が和田県青連会長により読み上げられ、満場一致で採択され大会を閉会しました。

### 大会決議（抜粋）

- 一、商工会は会員の力を結集した「現場力」を活かして地域の産業振興に務める
- 一、商工会は地域振興発展の担い手として、組織の存在意義を高めていく
- 一、商工会は地域コミュニティ維持・活性化を積極的に推進する

「地球にやさしい企業」として  
お客様の期待に  
品質と信頼で応えます

品質マネジメントシステム  
ISO9001:2008  
環境マネジメントシステム  
ISO14001:2004  
認証取得

プライバシーマーク  
認定取得

FSC® COC  
認証取得

挑戦と創造で地域と情報をネットする

株式会社 島根県農協印刷

本社 ● 松江市浜乃木2丁目10-52 TEL(0852)21-3476 FAX(0852)21-3866  
 斐川工場 ● 出雲市斐川町坂田564 TEL(0853)63-3476 FAX(0853)63-3855  
 出雲営業所 ● 出雲市斐川町坂田564 TEL(0853)63-3476 FAX(0853)63-3855  
 浜田営業所 ● 浜田市下府町880-1 TEL(0855)24-8227 FAX(0855)24-8223  
 会館事務所 ● 松江市殿町115(島根JALビル別館1F) TEL(0852)31-3611 FAX(0852)24-1315  
 広島営業所 ● 広島市中区舟入南1-10-10 横田ビル1F 大村印刷株式会社内 TEL(082)296-0130

環境にやさしい  
植物油インキを使用した  
印刷物の制作に取り組んでいます。



植物油インキを使用した  
環境にやさしい印刷物は  
このマークが目印です。



10190765



JQA-QMA12052  
JQA-EM5273  
本社・斐川工場



FSC® C023769  
www.fsc.org  
責任ある森林管理のマーク

農業の明日をつくる  
メインバンク

農商工連携に取り組みます。



謹賀新年

本年も何とぞよろしくお願ひ申し上げます

西日本自動車共済協同組合

島根県支部：松江市西津田 5-1-7 ☎：0852-26-5270

本部：福岡市博多区東比恵2-15-25 ☎：092-441-5901

NJ720.1025.0020.999999-1301(1)10000部

商工会へ  
早め  
のご相談を！



**「平成25年3月末が最終期限となりますがどうすればいいですか？」**

金融円滑化法の期限終了に伴い、金融機関の態度が厳しくなるなどの懸念が指摘されています。売上や利益と月ごとの借入金の返済額を検討していただき、返済負担が重いようであれば、金融機関と返済条件の変更や借換えの交渉をされることをお勧めします。まずは商工会にお早めにご相談ください。

**「商工会ではどのような支援をしてもらえますか？」**

商工会では、返済負担や今後の資金繰りの分析を行うとともに、新規融資あっせんや、経営改善計画書の作成も支援します。計画書の作成には時間を要する場合がありますので、早めの相談をお願いいたします。なお、金融円滑化法の期限終了後も、資金繰りに関するご相談には親身に対応させていただきますのでご安心ください。

「中小企業金融円滑化法」  
が平成25年3月で  
最終期限を迎えます！！  
借入金について返済方法の変  
更（返済元金の減額・据置など）  
をお考えの方は、事前の準備が  
必要です。金融円滑化法の最終  
期限を見据えて、お近くの商工  
会へ早めにご相談ください。

# 謹 賀 新 年

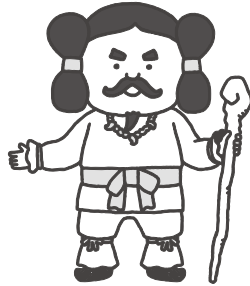
## ガンバレ！しまねの中小企業！

島根県信用保証協会は、中小企業のサポーターです。

### ご案内

当協会では、きょうかいスキルアップサポート（専門家派遣）事業、女性経営者のための経営相談窓口“チーム・エスポワール”など、様々なサービスをご用意しております。

どうぞ、ご活用ください！



スキルアップサポート  
イメージキャラクター／スキルズミコト

●ご相談は、本支店窓口または「何でも相談ホットライン」までお気軽にお問合せください。

本店 TEL 0852-22-2837  
出雲支店 TEL 0853-21-4998  
浜田支店 TEL 0855-22-0833  
益田支店 TEL 0856-22-4567

●何でも相談ホットライン（電話・FAX共通）

**0120-40-5471**



あなた  
企業の身近なパートナー

島根県信用保証協会

## 日本政策金融公庫から融資制度のご案内

日本政策金融公庫 国民生活事業は、中小企業のみなさまのための政策金融機関です。

### 主な事業資金融資制度

ご融資制度	経営環境変化資金		企業活力強化資金	
	売上等が減少し、資金繰りで運転資金が必要な方		卸売業、小売業、飲食業、サービス業を営む方で、設備投資等をお考えの方	
お使いみち	設備資金	運転資金	設備資金	運転資金
ご融資額	4,800万円以内		7,200万円以内 (うち運転資金4,800万円以内)	
ご返済期間	15年以内	5年以内 (特に必要な場合8年)	20年以内	5年以内 (特に必要な場合7年)
利率(年利)	0.95~3.05%		0.55~4.00%	

※利率は、平成24年11月9日現在のものです。ご返済期間、お使いみち、担保・保証人の有無等によって異なる金利が適用されます。  
※担保や保証人については、お客さまのご要望に弾力的に対応します。  
※審査の結果、お客さまのご希望に沿えないことがあります。



日本政策金融公庫  
国民生活事業

松江支店 TEL 0852-23-2651

浜田支店 TEL 0855-22-2835

日本公庫

**藤原敏孝安来市商工会  
副会長が、山陰中央新報  
地域開発賞産産業賞を受賞**

10月23日(火)に、松江市の一畑ホテルに於いて、2012年度山陰中央新報地域開発賞の授賞式が開催され、藤原敏孝安来市商工会副会長(株式会社フアデコ代表取締役)が第46回産産業賞(商工部門)を受賞されました。藤原副会長は、安来市伯太町にて先代の残された農機具会社を継がれ農機具だけではなく、OA機器や機械器具工業などへ拡大されてこられました。

また、将来の戦略の一つとして、電気自動車の部品分野への進出にも取り組んでおられ、社業の発展により地域雇用の拡大に努め、地域振興・産業振興へ尽力されてきた事から今回の受賞となりました。



表彰される藤原安来市商工会副会長

**珠算検定おめでとう**

第167回商工会珠算検定試験が11月18日(日)に全国一斉に実施され、島根県では34名が受験し、27名が合格しました。

- 3級までの合格者は次のとおり
- 1級 永海 知夏さん(隠岐国)
- 2級 村上 穂香さん(吉賀町)
- 3級 藤井 奈桜さん(隠岐国)

**人事異動**

採用(平成24年11月1日)  
○補助員(2名)  
島津明子(邑南町)  
山本 廉(隠岐の島町)

**社員の皆様の福利厚生をサポートします!**

**健康診断  
6,000円  
補助**

永年勤続  
5年に1度  
5,000円~  
10,000円  
給付

その他  
祝い金・見舞  
金等給付

**各種  
チケット  
購入補助**

旅行  
割引

割引指定店  
割引

**会費は  
1人月額  
1,000円**

**(財)島根県東部勤労者共済会**  
〒690-0886 松江市母衣町55-4 松江商工会議所ビル2階  
TEL:0852-28-6555 FAX:0852-28-6575  
WEB:http://www.joymate.or.jp/

**(財)島根県西部勤労者共済会**  
〒697-0026 島根県浜田市田町1711 みのりやビル2階  
TEL:0855-23-5365 FAX:0855-23-5389  
WEB:http://www.sw-kyosai.or.jp/

**謹 賀 新 年**

小さな負担・大きな安心  
**県共済の火災共済**  
火災事故のほか落雷、破裂爆発、風災、雪災の自然災害も担保します。  
お申し込み、ご相談は 県下各商工会へ  
**島根県火災共済協同組合**  
☎0852(21)0249

**Energia**

**集まれば、省エネ。**

家族みんながこたつを囲んで、一緒に過ごす。  
そんな和やかなひとときが、省エネにつながります。  
例えば食後の団らんの時間、  
家族みんながひとつの部屋に集まれば、  
エアコンや照明、テレビなどの電気の使用を  
減らすことができます。  
さらに家族との楽しいひとときが、  
心の中で温めてくれるはず。  
この冬「**家暖らん**」してみませんか。

家庭でできる省エネ情報はこちら

中国電力

検索

中国電力株式会社 <http://www.energia.co.jp/>